

平成30年12月定例会 発言通告一覧

発言順位	議員氏名	所属会派
通告項目		
	発言内容	

1 市木 徹 東近江市民クラブ

1 観光事業について

(1)五個荘商人屋敷宿泊体験事業の事業結果と事業評価を伺う

2 友好都市・国際交流について

(1) 交流事業の認知度、重要性の認識は十分といえない状況であり、いかにして市民を交流事業に巻き込むのかが課題であると考えているが市の見解を伺う

(2) 国際交流の目的が達成できていると評価できるのか、達成指標を伺う

(3) 中国常德市には、情報収集や東近江市のコーディネーターとして、駐在員を派遣することについて市の見解を伺う

(4) 来年度は、マーケット市友好40周年・常德市友好25周年にあたり記念レセプションや派遣団の派遣・受け入れなど、従来を越えた周年予算を編成する必要があると考えているが市の見解を伺う

2 鈴木則彦 東近江市民クラブ

1 中心市街地活性化基本計画について

(1)中心市街地活性化基本計画に基づく主な事業実績と費用について伺う

2 中心市街地におけるアパートマンションの現状把握について

(1)民間事業者が管理するアパートマンションの空き状況を把握しているか伺う

(2)企業支援課との連携が効果的に人口密度をあげられると考えるが、市の見解を伺う

3 民間事業者との提携について

(1)アパート、マンション等の空室状況の情報を共有すると中心市街地の人口増加に有効だと考えるが、市の見解を伺う

3 田井中丈三 東近江市民クラブ

1 東近江市農村振興基本計画に基づく農業基盤整備事業の推進について

(1)アグリプランを踏まえ、本市農業の維持・発展のため、農業基盤整備事業への他市に先駆けた取り組みについて伺う

(2)農業基盤整備事業の推進のため、国や県の制度活用や市の責務について伺う

(3)それらの制度を含め、農家負担を軽減する方策の検討状況について伺う

2 JR能登川駅広場の改善と駅の活用について

(1) 能登川駅の東西広場の朝夕や雨の日の車の状況を調査し、駅東整備を待つ間の駅西広場のリニューアルについて伺う

(2) 駅西広場を観光や地域振興のために早急に改善すべきと考える。市の見解を伺う。

(3)モニュメントのメンテナンスの実施頻度と修繕等の計画について伺う

(4)JR駅が持っているポテンシャルを、駅西リニューアルに併せた地域振興策に若者等の提案を募れないか

(5) JR能登川駅に「みどりの窓口」が無いが、みどりの発券機でインターホン越しでは支障のある人もおられる。JRへの改善要望について伺う

4 森田徳治 東近江市民クラブ

- 1 東近江市歴史文化基本構想等について
 - (1) 東近江市歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業の進捗状況と課題及び今後の推進計画について伺う
 - (2) 新しい局面を迎えた日本遺産認定地の今後の事業展開について伺う
 - (3) 歴史文化基本構想を活用した新たな地域での事業展開を伺う
 - (4) 歴史文化基本構想等を具体的に進める専門職員の増員計画はあるのか伺う
- 2 東近江市ゆかりの野口謙蔵画伯の作品展等について
 - (1) 野口謙蔵画伯の作品展の開催について伺う
 - (2) 東近江市の著名な画家の常設展示について伺う
- 3 ガリ版伝承館の改修及び整備について
 - (1) ガリ版伝承館の施設の改修、整備や国際性に配慮したパンフレット、案内表示の整備など市の考えを伺う

5 青山孝司 東近江市民クラブ

- 1 まるごと東近江事業について
 - (1) 「あとつぎさん募集企画 事業承継個別相談会」の事業成果と参加された企業数、応募人数について伺う
 - (2) 東近江市で後継者のいない事業所の今後の推移について伺う
 - (3) 本事業で後継者がみつかり事業承継できた企業への今後のサポートについて伺う
 - (4) 後継者問題や人材不足を抱える小規模企業支援の施策や今後の事業展開について伺う

6 西村純次 東近江市民クラブ

- 1 地域公共交通について
 - (1) 近江鉄道のあり方についてのキックオフ会議及び検討会の進捗状況を伺う
 - (2) 近江鉄道の利用促進について、本市として取り組んだ事例があるか伺う
 - (3) パーク&ライドの実証実験をしてはどうか伺う
 - (4) 鉄道を利用しやすい環境など行政としてバックアップ出来ることを考えるべきと思うが見解を伺う
 - (5) 桜川駅の駅舎及びトイレの改修について、県補助金の大幅減を受けてどう対応するのか伺う
- 2 名神名阪連絡道路について
 - (1) 蒲生スマートICが結節点になる大きなプロジェクトだが、市として心の準備は出来ているか伺う
 - (2) 蒲生スマートIC周辺の将来ビジョンについて伺う

7 和田喜藏 東近江市民クラブ

- 1 東近江市の農村振興について
 - (1) 「人・農地プラン」の取組状況と達成度を伺う
 - (2) 農地中間管理機構における農地の集積について、目標値と現在の集積率を伺う
- 2 子ども食堂事業について
 - (1) 市内の子ども食堂の現状について伺う
 - (2) 新規開設団体への支援策について伺う

8 山本直彦 東近江市民クラブ

1 若者の定住移住支援策について

- (1) 定住移住推進補助金が本年度で一旦見直されるが、来年度以降の見直し案について伺う
- (2) 就農移住に関して、農振制度が壁になる場合の対応について伺う
- (3) しごとづくり応援センターの移住支援機能の強化について、市の見解を伺う
- (4) 体験交流型旅行の推進体制再編について、目的と経過、再編後の市の支援について伺う
- (5) 「20歳のつどい」の支援がなくなることについて情報伝達に問題はなかったか。市の見解を伺う

9 西村和恭 東近江市民クラブ

1 交通安全対策の取り組みについて

- (1) 「横断歩道利用者の安全確保」についての市の具体的な取組を伺う。また、今後の取組について伺う
- (2) 路面標示等の点検方法と県への要望について、市で一斉に行うべきと考えるが
- (3) 路面標示等の維持管理の徹底を県に要望すべきと考えるが、市の見解を伺う
- (4) 県の信号機廃止の取り組みについて、市の見解を伺う

2 愛知川の濁水対策について

- (1) ダム放流水の濁水の長期化の現状についてどのように認識されているか、これの対策について国・県に強く働きかけるべきと考えるが、市の見解を伺う
- (2) 川に親しみが持てる機会を創出すべきと考えるが、市の見解を伺う

10 戸嶋幸司 太陽クラブ

1 成人式について

- (1) 成人式典を公費で開催する意味は
- (2) 生涯学習課が担当している理由は
- (3) 過去5年の式典参加者の推移は
- (4) 式典参加者増加に向けて、どのような対策を取ってきたのか
- (5) 各地区のつどいの分担金をカットし、式典に集約させた理由は
- (6) 昨年度まで市が行っていた各地区のつどいの案内を廃止したことにより、今年度の実行委員に問題は生じなかったのか

2 今後の成人式について

- (1) 成人年齢が18歳に引き下げられたことにより、2022年度の成人式対象者が3学年分になることが予想されるが、今後を見据えた考えはあるのか

11 辻英幸 太陽クラブ

1 小学校の空き教室の状況について

現在の当市小学校の空き教室の状況を問う

2 学童保育所について

- (1) 定員オーバーする玉緒こどもの家、蒲生西こどもの家への施設対応を問う
- (2) 来年度以降増加していく保育希望に対応するための施設対応を問う

12 櫻直美 太陽クラブ

1 自治会等の地域活動の負担軽減への支援について

- (1) 市に事務局を置く自治会他各種団体が役のなり手がなく、負担だとする声について市は現状を把握されているのか伺う
- (2) この問題について現在行われている市の調査の内容と進捗状況、今後の計画を伺う
- (3) 市民の中には、各種団体の役員にあてられた研修や会議、イベントへの出席を負担に感じるとする声があるが、各種団体が地域にお願いしているそれらの負担の状況や事業の優先順位などについて担当部局間で連携していく考えはあるのか伺う
- (4) 自治会等の役をこなすことが難しいにもかかわらず断ることができない、担い手がいないため同じ方が何度も役を引き受けざるを得ず不満をもたれている、その地域に住んでいない親類がその役を担うなど自治会の問題解決について、市はアドバイスや改善事例を示す考えがあるのかを伺う

2 公共施設の案内板について

- (1) 市内の子育て支援センターなど、子育てや福祉に関連する施設の敷地内の誘導案内板の設置について伺う
- (2) 廃止された施設の看板について伺う
- (3) 子育て支援センターや病児保育室の入り口の案内板を仮設的なものではませることが適切なのか考えを伺う

13 安田高玄 太陽クラブ

1 児童虐待について

- (1) 児童虐待相談対応件数とその内容について伺う。
- (2) 児童虐待防止推進月間の取組みや活動について伺う
- (3) 児童虐待防止対策の内容と成果および今後の動きを伺う

2 通学路の安全対策について

- (1) 市道川合上羽田線の歩道設置について、市の見解を伺う。
- (2) 川合交差点付近の溝に蓋を設置することについて市の見解を伺う
- (3) 安全な通学路の理想像について市の見解を伺う

14 吉坂豊 公明党

1 第7期東近江市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画から

- (1) 認知症の相談に対応できる体制の強化
 - ① 当市での認知症高齢者の人数とその推移は
 - ② 当市での軽度認知障害の人の人数は
 - ③ ものわすれ相談室の開催実績と参加人数は
 - ④ 早期発見に繋がる助成事業を取り入れる考えは
 - ⑤ 相談・支援体制の役割などの周知方法は
- (2) 助け合える地域づくりの推進
 - ① 当市の地域密着型サービス事業者の数は
 - ② 地域見守り体制が整備されていない地域と、その対応は
- (3) 普及・啓発活動の推進
 - ① 認知症サポーターをキャラバン・メイトへ登用する考えは
 - ② オレンジリンク(仮称)事業を実施する考えは

2 フレイル予防について

- (1) 当市のフレイル(虚弱)予防の具体的な取組みは
- (2) 具体的な行動への具体的な取組みは

15 竹内典子 公明党

1 成人用肺炎球菌ワクチンの定期接種について

- (1) 平成26年度から29年度の本市の定期接種者に対する制度の周知方法と、年度ごとの接種率を伺う
- (2) 2019年度からの対象者が65歳のみとなる場合の周知方法を伺う

- 2 禁煙教室について
 - (1) 現在行われている禁煙教室の現状を伺う
 - (2) 市内の小中学校へ広げる考えを伺う
- 3 生活困窮者自立支援制度について
 - (1) 本市のひきこもりや単身の高齢者など「社会的孤立」と思われる方の把握方法について伺う
 - (2) 就労に結びつける方策を伺う
 - (3) 本人、家族への情報提供の方法を伺う
- 4 祖父母の子育て協力について
 - (1) 祖父母世代への子育て情報の提供について伺う
 - (2) 「祖父母手帳」を作成することを伺う

16 廣田耕康 日本共産党議員団

- 1 地球温暖化防止と再生可能エネルギー活用の東近江市へ
 - (1) 市の再生可能エネルギー活用の各取組みと達成状況を伺う
 - (2) 市内の再生可能エネルギーによる総発電量と消費電力量に占める割合を伺う
 - (3) 再生可能エネルギー活用を市の政策の大きな柱にすべきと考えるが市の見解を伺う
- 2 災害の復旧・復興に強い地域づくりへ、地元自営業者の役割について
 - (1) 災害に強い地域づくりへ、地元建設関連業者の役割について市の認識と地元建設関連事業者の減少対策を伺う
 - (2) 定住移住推進補助等の存続について市の見解を伺う
 - (3) 小規模工事希望者登録制度をつくり地元建設関連業者を応援すべきと考えるが市の見解を伺う
 - (4) 50万円以下の小規模工事の発注件数を伺う
- 3 防災告知放送の一刻も早い全戸設置を
 - (1) 今年度の防災告知端末設置目標60%だが、設置されていない各戸に対する不安が自治会から寄せられている。不安解消のための市の対応を伺う
- 4 避難所の整備について
 - (1) 避難所総数に対するエアコン設置避難所数と今後の設置方針を伺う
 - (2) 雨戸設置避難所数と、今後の設置方針を伺う
 - (3) 避難所とから自治会長への連絡について市の対応を伺う
 - (4) 市の非常警戒体制時における専門職の配置や女性職員への配慮について市の見解を伺う

17 田郷正 日本共産党議員団

- 1 生活援助 中心型サービスの回数制限対応はどうか
 - (1) 「厚生労働大臣が定める回数及び訪問介護」の具体的な公布内容は
 - (2) サービス利用者等への周知はどのようにされたのか
 - (3) 要介護認定者数、サービス利用者数及び生活援助中心型サービスの利用者数は何人か
 - (4) 制限回数を超える利用者の人数は何人か
 - (5) ケアマネジャーへの影響はないか
 - (6) 地域ケア会議は開催されたのか。また、会議での意見はどのような内容か。
- 2 ちょこっとバス・タクシーの運行改善を
 - (1) 「コミュニティバス第4次再編計画」の実施による利用者数の変化は
 - (2) 「東近江市地域公共交通会議」での議論の内容は
 - (3) 利用率を上げるため講じた具体策は
 - (4) 高齢者の無料化は検討されたのか
 - (5) ちょこっとタクシーの停留所を増やす等の対策について
 - (6) 高校生の主要駅への通学に利用しやすい路線設定を検討する考えは

- 3 市内ごみの分別方法の統一化を
 - (1)各地区のごみ分別状況は
 - (2)愛東・湖東地区の「燃えないごみ」の搬入先は
 - (3)愛東・湖東地区の「燃えるごみ」の集積所へ出せる品目は変わるのか
 - (4)ごみ袋の料金は変わるのか
 - (5)ごみの分別は最も分別が進んでいる地区に合わせるべきと考えるが

18 山中一志 日本共産党議員団

- 1 消費税増税は中止すべき
消費税増税について如何お考えか
- 2 来年度予算編成について
 - (1)予算編成方針における市長の思いは
 - (2)予算要望について市の見解を求める
 - ①憲法、地方自治法をはじめとする法を遵守し、市民の暮らしと人権を守る市政運営をすること
 - ②消費税再増税や庶民負担増に反対をし、医療・介護の充実、障がい者・子育て支援など市民の暮らしを最優先にすること
 - ③不要不急の「中心市街地活性化計画」など大型公共事業は聖域化せず、直ちに見直し、中止し、市内全体の均衡ある発展を図ること
 - ④体力のある企業応援の企業立地奨励金を見直し、高い公共料金を引き下げ、市民生活を守ること
 - ⑤危機的状況にある農業をはじめ中小・零細業者への支援を強め、地域社会・経済を守るためにも「住宅・店舗リフォーム助成制度」を充実すること。
 - ⑥「こども条例」に基づき、「子どもの権利が最大限に保障される」子育て・教育環境を整備し、高校卒業までの医療費や学校給食の無料化を実現して子育て安心のまちづくりを進めること
- 3 国体開催に向けて
 - (1)多額の費用をかけての国体開催について如何お考えか
- 4 自然災害への十分な対応を
 - (1)避難勧告や指示等を出すタイミングや体制の明確なルールの有無。
 - (2)住民の理解や協力を高めるための取り組み・啓発活動の強化
 - (3)職員体制の強化・拡充
 - (4)ブロック塀点検、補修、解体への補助制度の創設
- 5 行き届いた教育の実現を
 - (1)教職員の休憩時間、勤務時間、持ち帰り仕事について、タイムカード、ICカードなどで把握し、各校の勤務時間の把握の結果を公表
 - (2)超過勤務を無くすために研究や研修の精選、報告文書の削減、部活指導時間の軽減など市教育委員会としての取り組みの推進。(3)教職員の健康保持のため、安全衛生規定を策定、また、教職員の代表を含めた安全衛生委員会を市単位で設置、ストレスチェックの実施
 - (4)会計年度任用職員制度の設計にあたっては、現在の市費臨時講師・非常勤講師の賃金や勤務条件を正規職員との均等待遇の立場で改善。少なくとも県費臨時講師・非常勤講師の水準は確保
 - (5)給食費、学用品費、修学旅行費などの無償化の実施
 - (6)大学生に対する給付制奨学金制度の拡充と高校無償化の復活を働きかけ、また、市独自の給付制奨学金制度の創設

19 西澤善三 新政無所属の会

1 消費税増税対策について

- (1)プレミアム商品券の活用について、来年10月までに実施できるのか。また、経済効果までを期待できる活用ができるのか伺う
- (2)軽減税率での中小小売店への支援について、市としてどのような支援や対策を考えているのか伺う
- (3)保育の現状と幼稚園・保育園問題等無償化に向けて現状の問題点と対応について伺う
- (4)大型補正予算に対する市の対応について伺う

2 不要資産の活用について

- (1) 不要資産の売却までの手続きについて伺う
- (2)市有地の市の遊休の施設や土地の活用について、地域や企業、NPO等に利用の公聴会開催の考えは
- (3)現在市が所有する不要資産と思われる施設や土地の総数を伺う
- (4)売却予定の施設、土地の数及びその協議内容について伺う

3 ネーミングライツの取り組みについて

- (1)八日市文化芸術会館や布引陸上競技場等でネーミングライツ・パートナーシップ事業での管理運営への実施に向けた考えについて伺う
- (2)公園や道路管理での活用について伺う

4 子ども、高齢者の見守り体制づくりについて

- (1)人口減少と高齢社会を迎える中で、市民参加の公民連携での体制が必要と考えるが、子ども、高齢者の見守り体制づくりについて市の考えを伺う

20 井上均 新政無所属の会

1 災害時に命を守る避難戦略について

(1) 避難の現状と避難情報発令の仕組について

- ①2m以上の浸水災害および土砂災害が想定される自治会数とおおよその住民数を伺う
- ②「避難勧告」の発令状況と避難対象者のうち実際に避難された方の割合を伺う
- ③「避難指示」(緊急)の発令基準を伺う
- ④3自治会が「災害行動計画」を策定された経緯と他地区への展開を伺う
- ⑤当市の全体計画及び要支援者の個別計画の策定状況と法改正の主旨に対する市の対応を伺う

(2)避難情報等の課題と対策について

- ①避難情報発令の際に降雨短時間予報などと災害発生のタイミングの課題に対する対応について伺う
- ②浸水災害に関して、流出量予測、水位情報の他に現状確認対応やその安全対策を伺う
- ③避難所の開設において要支援者への配慮や福祉避難所などのケアプランを伺う
- ④避難勧告時の共助の仕組づくりについて伺う
- ⑤浸水災害・土砂災害において、気象庁、県、市、自治会、個人の役割と責任分担、情報伝達の限界についてどのように周知しているのか伺う

(3)命を守る戦略的対応について

- ①浸水被害の災害行動計画や個別計画を策定されている地区に危機管理型水位計の設置をする考えはないか伺う
- ②気象庁の観測網の補完を兼ねて、傾斜計などを設置できないか伺う
- ③里山整備事業を土砂災害法による指定区域で戦略的に進める考えはないか、また、森林環境譲与税を活用し治山事業を広める考えはないか伺う
- ④土砂災害防止法に基づく指定個所に抜けがないか。また、浸水災害の想定地区に建築制限や開発行為の制限あるいは県の流域治水条例に基づく流域指定を行う考えはないか伺う
- ⑤避難勧告と避難指示(緊急)の間に、切迫した「避難指示の直前情報」等の段階的情報を伝える必要性について伺う